

令和8年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 上川

北海道富良野高等学校 全日制課程

学科 園芸観光デザイン科

第1学年の
学 級 数 1

教科	科目・標準単位数	学年	1 年	2 年	3 年	計
		類型				
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2┌ 2	2┌ 2	0~4
	文学国語	4		2└	2└	0~4
	国語表現	4				
	古典探究	4				
	○現代文探究	2			F 2	0~2
地理歴史	地理総合	2	2			2
	地理探究	3				
	歴史総合	2	2			2
	日本史探究	3				
	世界史探究	3				
公民	公民	2		2		2
	倫理	2				
	政治・経済	2			F 2	0~2
数学	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		2	2	4
	数学Ⅲ	3				
	数学A	2		B 2		0~2
	数学B	2		異 2	異 2 F 2	0~2
	数学C	2		異 2	異 2 F 2	0~2
	○数学課題探究	2		異 2	異 2	0~2
理科	科学と人間生活	2		理Ⅰ 2		0~2
	物理基礎	2		理Ⅰ 2		0~2
	物理	4				
	化学基礎	2	2			2
	化学	4				
	生物基礎	2		理Ⅰ 2		0~2
	生物	4				
	地学基礎	2		理Ⅰ 2		0~2
	地学	4				
	○富良野の自然	2		異 2	異 2	0~2
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2
	○生涯スポーツ	2		異 2	異 2	0~2
芸術	音楽Ⅰ	2	2┌			0~2
	音楽Ⅱ	2		異 2	異 2	0~2
	音楽Ⅲ	2				
	美術Ⅰ	2	2┌			0~2
	美術Ⅱ	2		異 2	異 2	0~2
	美術Ⅲ	2				
	工芸Ⅰ	2				
	工芸Ⅱ	2				
	工芸Ⅲ	2				
	書道Ⅰ	2	2┌			0~2
	書道Ⅱ	2		異 2	異 2	0~2
書道Ⅲ	2					
○仮名書道	2			F 2	0~2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4
	英語コミュニケーションⅢ	4				
	論理・表現Ⅰ	2				
	論理・表現Ⅱ	2				
	論理・表現Ⅲ	2				
○英語実践	2		異 2	異 2	0~2	

A 表

(裏面)

北海道富良野高等学校 全日制課程

学科 園芸観光デザイン科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
家庭	家庭基礎	2	2			2
	家庭総合	4				
情報	情報Ⅰ	2				
	情報Ⅱ	2				
理数	理数探究基礎	1				
	理数探究	2~5				
農業	農業と環境	2~6	2			2
	課題研究	2~6			4	4
	総合実習	2~8	2	4		6
	農業と情報	2~6	2	異 2	異 2	4
	野菜	2~8		2	2	4
	草花	2~8		2		2
	栽培と環境	2~6			2	2
	農業経営	2~6			4	4
	農業機械	2~6			C 2	0~2
	食品製造	2~8		B 2	C 2	0~4
工業	電子計測制御	2~6		異 2	異 2	0~2
	コンピュータシステム技術	2~8				
	ビジネス基礎	2~4		理Ⅰ 2		0~2
	観光ビジネス	2~4		異 2	異 2	0~2
商業	プログラミング	2~4		異 2	異 2	0~2
	フードデザイン	2~8		異 2	異 2	0~2
情報	○応用情報	2			F 2	0~2
	音楽器	2~8			F 2	0~2
○表現	○身体表現	2		異 2	異 2	0~2
	○コミュニケーション実践	2		異 2	異 2	0~2
各学科に共通する各教科・科目の計			23	15~19	9~11	47~53
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			6	10~14	18~20	34~40
学校設定教科に関する科目の計			0	0~2	0~2	0~4
総合的な探究の時間			3~6	1	1	3
合計			30	30	30	90
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
教育課程に係るその他の事項						
卒業までに修得させる単位数			74 単位	卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない	
学期の区分		○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位数修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない	
1 単位時間の弾力化		○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他				
学校外における学修の単位認定		○ 1 実施している (①・③・④・⑤) 2 実施していない				
総合的な探究の時間の実施方法		○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。				
備考				・異で示した選択群から、2、3年次に各2単位分(計4単位)を選択して履修すること。 ・2年次で選択した「論理国語」「文学国語」は3年次でも継続して履修すること。 ・理Ⅰから4単位、B、C、F、Hの選択群からそれぞれ2単位ずつ選択すること。 ・芸術Ⅱの科目を履修する場合は、芸術Ⅰを履修していること。 ・教科「情報」の科目「情報Ⅰ」は、1年次で実施する専門教科「農業」の科目「農業と情報」で2単位分を代替する。		

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。